

2015年度第1四半期決算説明資料

2015年7月31日

川崎重工業株式会社

目次

I. 2015年度第1四半期連結決算の概要

◇ 第1四半期決算実績 サマリー	3
◇ 第1四半期決算実績 セグメント別	4
◇ 前年同期比損益計算書の概要	5
◇ セグメント別決算実績	
船舶海洋	6
車両	7
航空宇宙	8
ガスタービン・機械	9
プラント・環境	10
モーターサイクル&エンジン	11
精密機械	12
◇ 貸借対照表の概要	13
◇ キャッシュ・フローの概要	14

II. 2015年度業績見通し

◇ 連結受注高・売上高・利益見通し	15
◇ セグメント別通期業績見通し	16
◇ セグメント別税前ROIC等の推移	17
◇ 研究開発費・設備投資・期末従業員数	18
◇ <参考資料> ヒストリカル・データ	19

第1四半期決算実績 サマリー

(億円)

	2014年度 1Q	2015年度 1Q	増減	前年同期比
受注高	3,338	3,437	+98	【受注高】 プラント・環境や航空宇宙等で増加
売上高	3,041	3,400	+358	【売上高】 航空宇宙、ガスタービン・機械、モーターサイクル&エンジン、船舶海洋等で増収
営業利益	109	148	+39	【利益】 航空宇宙、ガスタービン・機械、車両等で増益となり、営業利益、経常利益および親会社株主に帰属する四半期純利益の全てにおいて増益
経常利益	66	153	+86	
親会社株主に帰属する 四半期純利益※	54	74	+20	

※ 2014年度第1四半期は「四半期純利益」

売上加重 平均レート	ドル (¥/\$)	102.17	120.73
	ユーロ (¥/EUR)	140.44	132.37

(参考)1Q決算実績におけるNET外貨売上高 (億外貨)

ドル	ユーロ
4.7	0.7

第1四半期決算実績 セグメント別

(億円)

	受注高			売上高			営業利益		
	2014年度 1Q	2015年度 1Q	増減	2014年度 1Q	2015年度 1Q	増減	2014年度 1Q	2015年度 1Q	増減
船舶海洋	145	172	+26	183	234	+51	▲4	▲5	▲1
車 両	674	469	▲204	304	321	+16	0	15	+14
航空宇宙	419	526	+106	654	760	+106	62	84	+22
ガスタービン・機械	432	352	▲80	427	519	+91	20	36	+15
プラント・環境	352	553	+201	210	234	+24	▲4	▲1	+3
モーターサイクル&エンジン	648	721	+72	648	721	+72	2	▲10	▲12
精密機械	317	311	▲5	306	299	▲6	28	18	▲9
そ の 他	347	329	▲17	305	307	+2	5	8	+2
調 整 額※	-	-	-	-	-	-	▲3	2	+5
合 計	3,338	3,437	+98	3,041	3,400	+358	109	148	+39

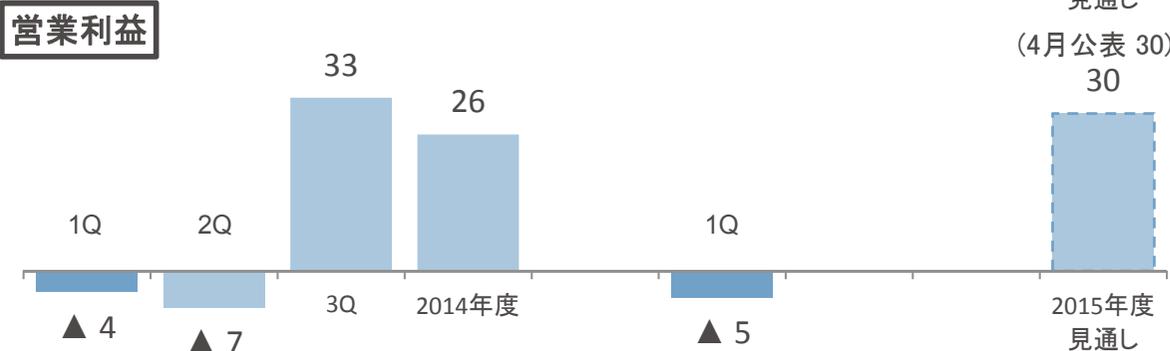
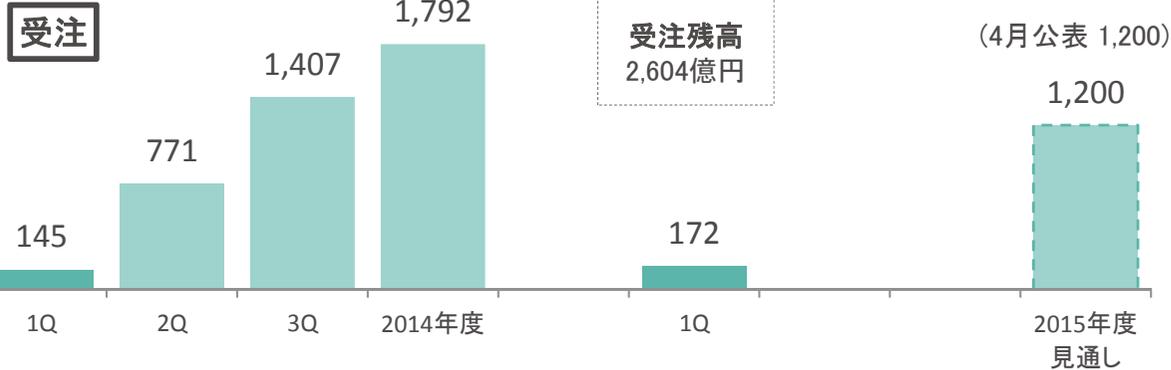
※ 「調整額」には、本社部門で発生する費用で社内管理上各部門への配賦を行わない費用等を含む

前年同期比損益計算書の概要

【営業損益】	前年同期比	+	39	億円	(2014.1Q 109 億円	⇒	2015.1Q 148 億円)
・売上高		+	358	億円	(3,041 億円	⇒	3,400 億円)
・売上原価		+	280	億円	(2,531 億円	⇒	2,812 億円)
・販売費および一般管理費		+	39	億円	(400 億円	⇒	439 億円)
うち給料および手当		+	11	億円	(113 億円	⇒	124 億円)
うち研究開発費		+	6	億円	(80 億円	⇒	86 億円)
【営業外損益】	前年同期比	+	47	億円	(2014.1Q ▲ 42 億円	⇒	2015.1Q 5 億円)
・金融収支 (受取配当金を含む)		+	1	億円	(▲ 7 億円	⇒	▲ 5 億円)
・持分法による投資利益		▲	22	億円	(24 億円	⇒	2 億円)
・為替差損益		+	55	億円	(▲ 58 億円	⇒	▲ 2 億円)
・その他		+	12	億円	(▲ 0 億円	⇒	+ 11 億円)
【特別損益】	前年同期比		0	億円	(2014.1Q 0 億円	⇒	2015.1Q 0 億円)

船舶海洋

主要製品： LNG船、LPG船、オフショア船、VLCC、ばら積み運搬船、潜水艦 (億円/各期の数値は累計)



当第1四半期実績

(前年同期比)

- 受注** ばら積み船1隻とLPG運搬船2隻を受注した結果増加
- 売上** LPG運搬船やLNG運搬船等の建造量の増加により増収
- 営業利益** 受注工事損失引当金の繰入等により損益悪化

2015年度見通し

(前期比)

- 受注** 潜水艦等の受注があった前期に比べ減少
- 売上** ガス船等の建造量の増加により増収
- 営業利益** 増収による増益はあるものの、コスト増加等により前期並みを見込む

<新造船の受注・売上隻数> (隻)

	受注(1Q)		売上(1Q)			
	2014年度	2015年度	2014年度		2015年度	
			完工	進行基準	完工	進行基準
LNG船				3		4
小型LNG船						
LPG船	1	2	1			2
オフショア船						
ばら積み運搬船		1	1	2	1	2
潜水艦				2		1
深海救難艇						1
合計	1	3	2	7	1	10

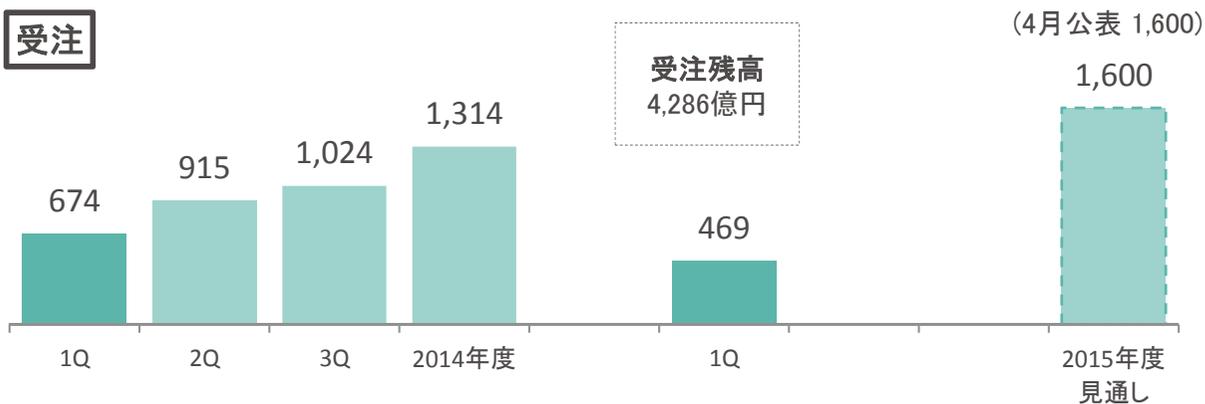
	2013年度実績	2014年度実績	2015年度見通し
税前ROIC	3.4%	6.0%	5.4%

車 両

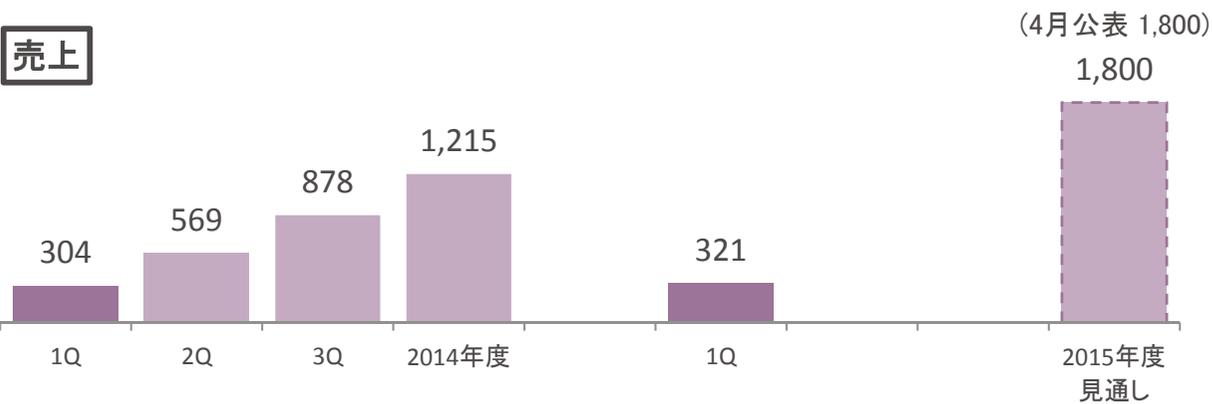
主要製品： 各種電車(新幹線含む)、機関車、客車、台車、ギガセル(二次電池)

(億円/各期の数値は累計)

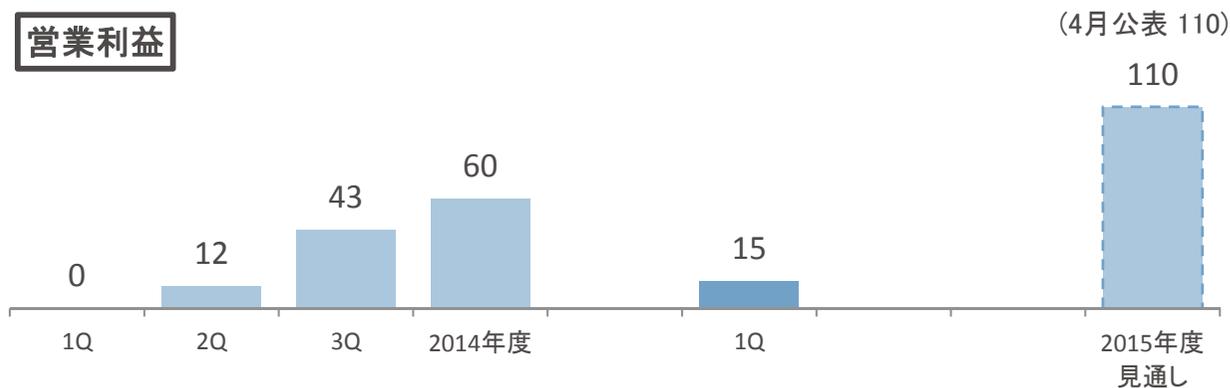
受注



売上



営業利益



当第1四半期実績

(前年同期比)

- 受注** 海外で大型案件を受注した前年同期に比べ減少
- 売上** 国内向けの売上が減少したものの、シンガポールや北米等の海外向け売上が増加したこと等により増収
- 営業利益** 増収等により増益

2015年度見通し

(前期比)

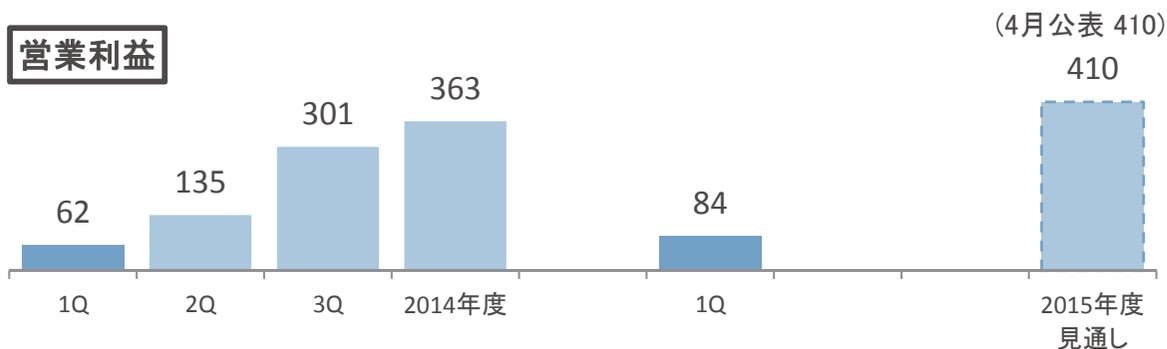
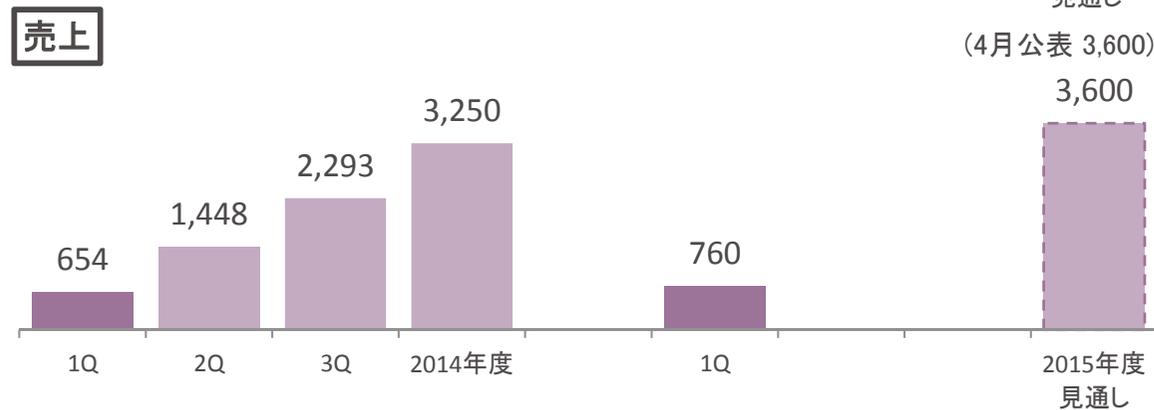
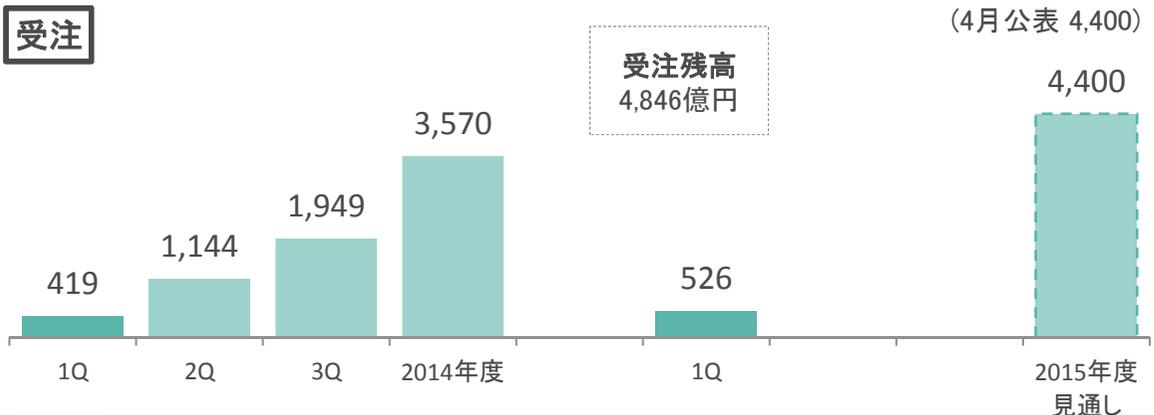
- 受注** 北米向けを中心とする海外向け鉄道車両の増加
- 売上** 国内向け売上が減少するものの、北米やアジア向け等の海外向け売上の増加により増収
- 営業利益** 増収により増益

	2013年度実績	2014年度実績	2015年度見通し
税前ROIC	10.2%	8.7%	12.5%

航空宇宙

主要製品： 防需航空機、民需航空機分担製造品、民間向けヘリコプター、誘導機器・宇宙関連機器

(億円/各期の数値は累計)



当第1四半期実績

(前年同期比)

- 受注** ボーイング社向け777・787分担製造品が高水準を維持したことに加え、円安の影響等により増加
- 売上** 防衛省向けの増加やボーイング社向け777・787分担製造品が高水準を維持したことに加え、円安の影響等により増収
- 営業利益** 増収等により増益

2015年度見通し

(前期比)

- 受注** 防衛省向けを中心に増加
- 売上** 防衛省向けの増加や円安の影響により増収
- 営業利益** 増収や円安の影響により増益

<民需分担製造品の売上機数> (機)

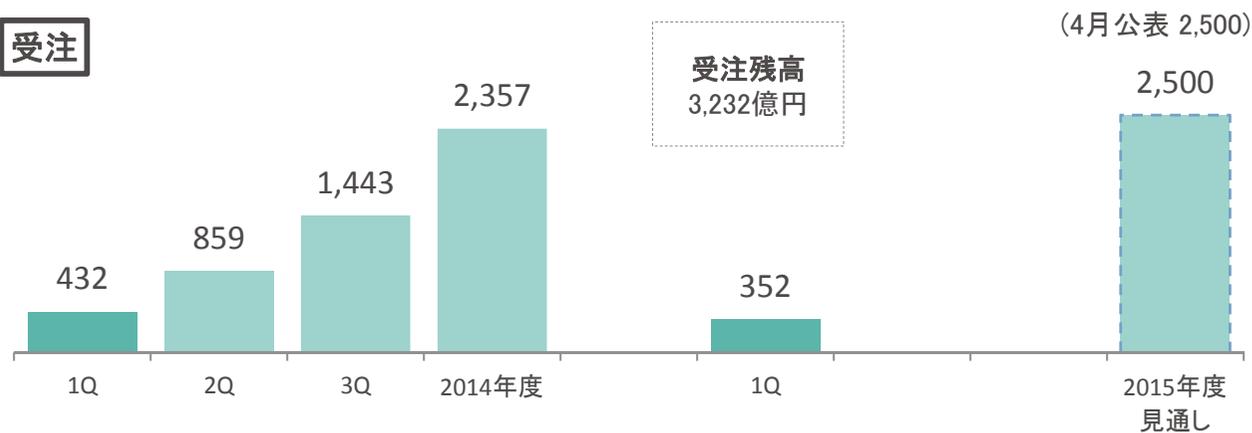
	2014年度1Q	2015年度1Q
Boeing 777	27	26
Boeing 767	4	4
Boeing 787	31	32
Embraer170/175	21	18
Embraer190/195	7	0

	2013年度実績	2014年度実績	2015年度見通し
税前ROIC	19.6%	35.1%	29.0%

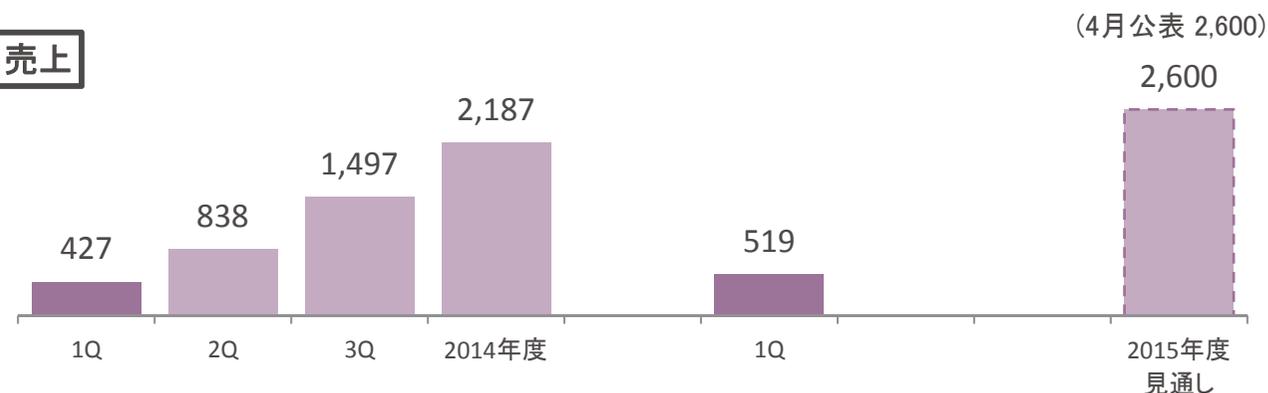
ガスタービン・機械

主要製品： 航空機用エンジン、産業用ガスタービン・コージェネレーション、
ガスタービン、ディーゼル機関、陸用・船用タービン、空力・水力機械

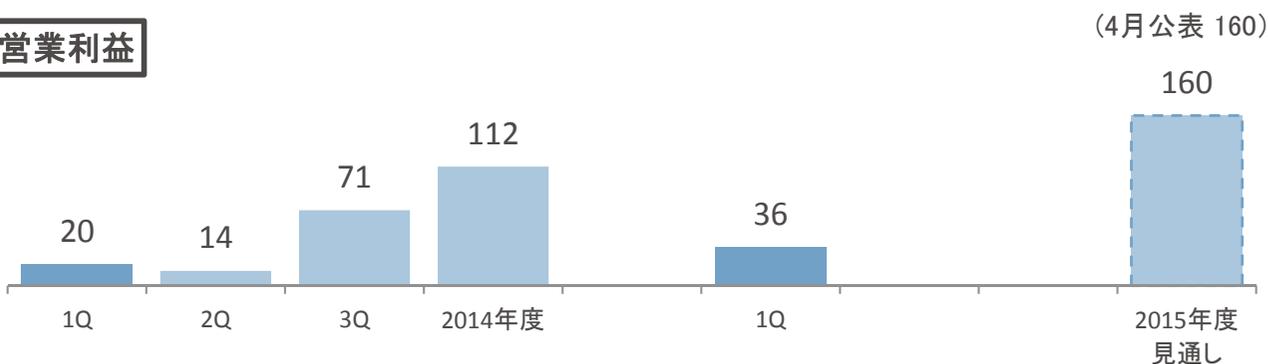
受注



売上



営業利益



当第1四半期実績

(前年同期比)

- 受注 水力機械の減少等により減少
- 売上 航空エンジン分担製造品や空力機械等の増加により増収
- 営業利益 増収等により増益

2015年度見通し

(前期比)

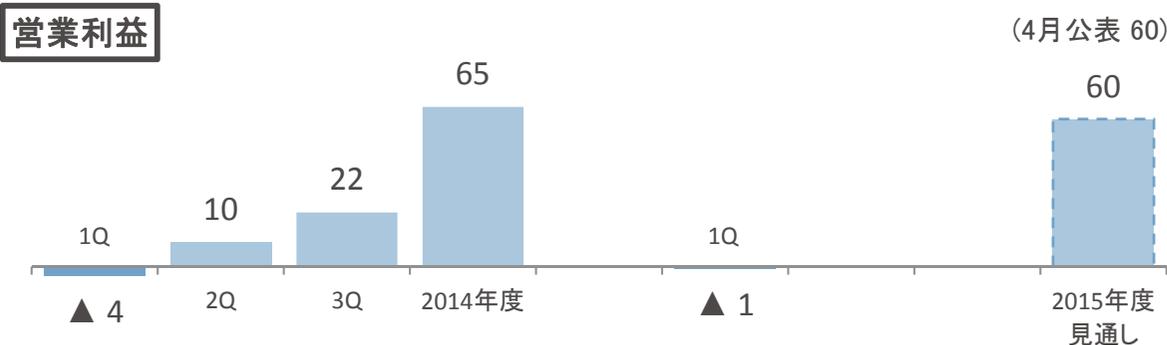
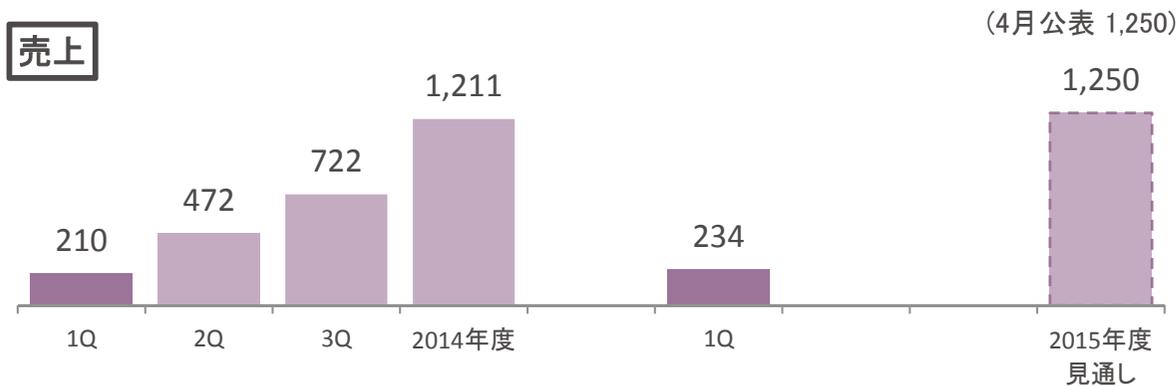
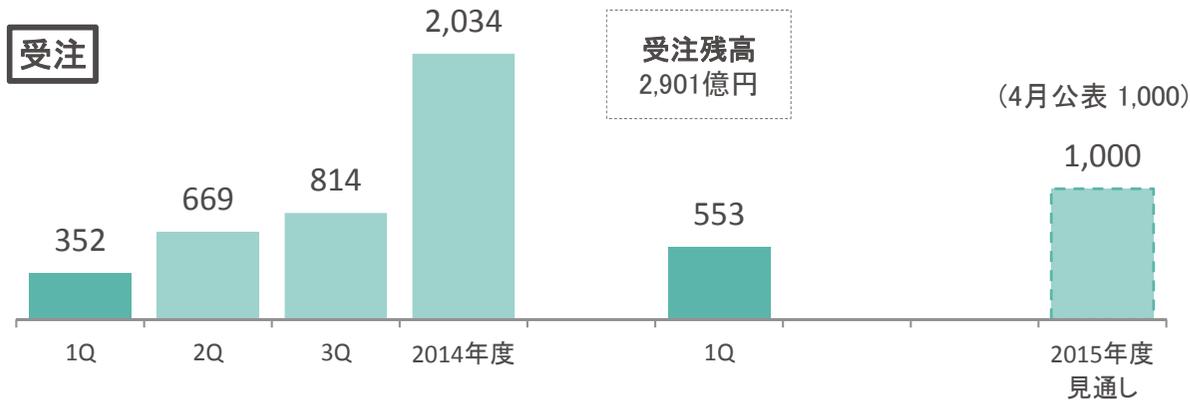
- 受注 産業用ガスタービンやガスエンジン等の増加
- 売上 航空エンジン分担製造品や船用製品の増加および円安の影響等により増収
- 営業利益 増収や円安の影響により増益

	2013年度実績	2014年度実績	2015年度見通し
税前ROIC	4.6%	5.7%	8.6%

プラント・環境

主要製品： 産業プラント(セメント、肥料等)、発電プラント、LNGタンク、
ごみ焼却プラント、トンネル掘削機、破碎機

(億円/各期の数値は累計)



当第1四半期実績

(前年同期比)

受注 国内向けごみ焼却プラント等の受注により増加

売上 海外向け大型プラントの増加等により増収

営業利益 増収となったものの、前年同期並みの営業損失となった

2015年度見通し

(前期比)

受注 ガス・ツー・ガソリンプラント等を受注した前期に比べ減少

売上 LNG貯槽プラント等が減少するものの、シールド掘進機およびガス・ツー・ガソリンプラント等の増加により前期並みを見込む

営業利益 競争激化に伴う利益率低下はあるものの、コストダウン等により前期並みを見込む

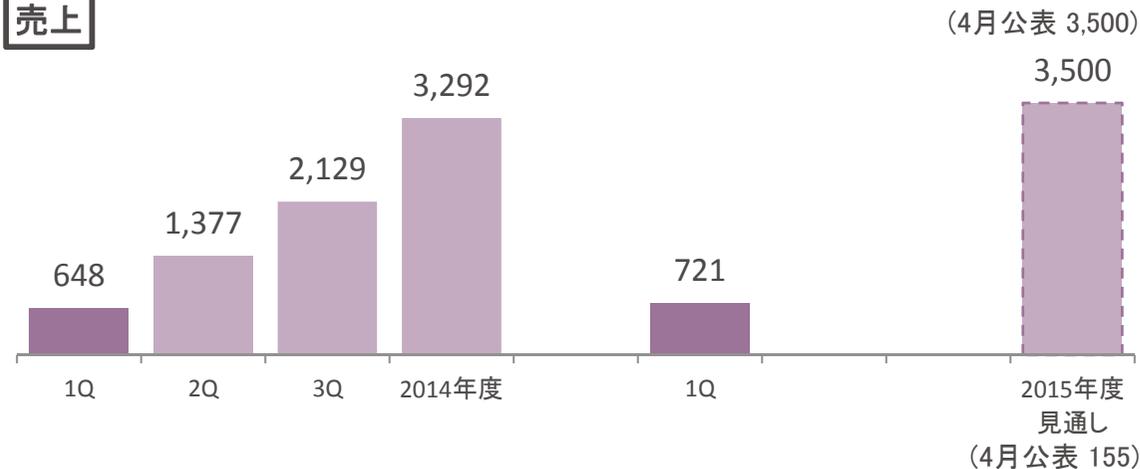
	2013年度実績	2014年度実績	2015年度見通し
税前ROIC	14.9%	14.3%	12.6%

モーターサイクル&エンジン

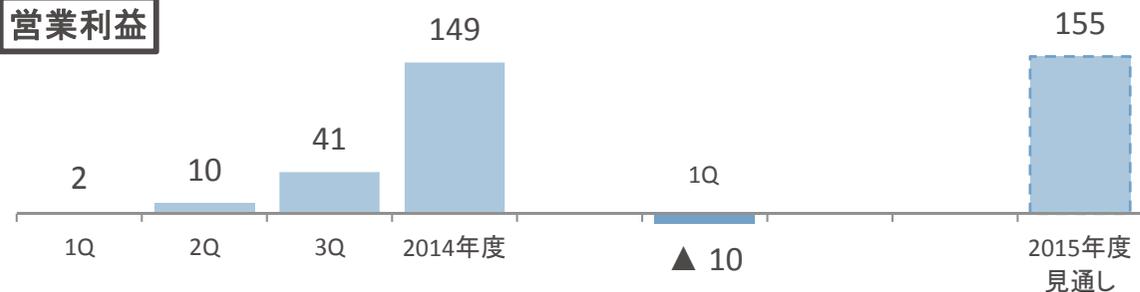
主要製品： 二輪車、四輪バギー車(ATV)、多用途四輪車、
パーソナルウォータークラフト、汎用エンジン

(億円/各期の数値は累計)

売上



営業利益



<コンシューマー向け製品 地域別売上(卸売)台数・金額>

(千台、億円)

	2014年度				2015年度			
	1Q		通期		1Q		通期見通し	
	台数	金額	台数	金額	台数	金額	台数	金額
国内	5	41	15	132	6	42	16	130
北米(カナダ含む)	11(6)	95	100(49)	970	18(11)	189	105(51)	1,085
欧州	12	114	57	501	15	136	60	485
新興国等	101	273	409	1,221	64	215	410	1,260
合計	129	523	581	2,824	103	582	591	2,960

注1)二輪車、四輪バギー車(ATV)、多用途四輪車、パーソナルウォータークラフト(「ジェットスキー」)及びこれらの関連製品を含む。

注2)括弧内は二輪車分を示す。(内数)

注3)中南米向けを北米から新興国等に変更した。

当第1四半期実績

(前年同期比)

売上

インドネシア向け二輪車が減少したものの、先進国向け四輪車や二輪車が増加した結果増収

営業利益

先進国向けは増益となったものの、インドネシアを中心とする新興国向けの減益等により損益悪化

2015年度見通し

(前期比)

売上

新興国市場の成長の鈍化や競争激化の影響はあるものの、北米向け二輪車および四輪車の増加により増収

営業利益

増収による増益はあるものの、為替変動に伴う収益性低下等により前期並みを見込む

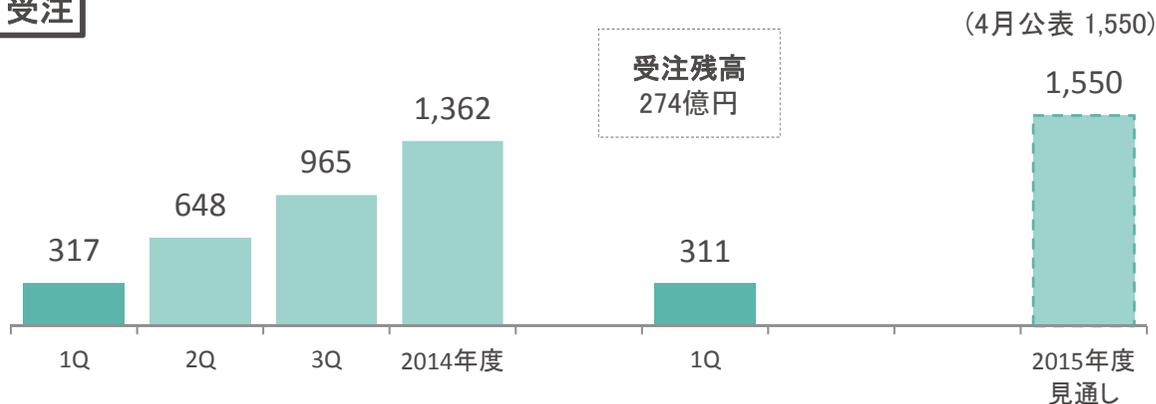
	2013年度実績	2014年度実績	2015年度見通し
税前ROIC	1.4%	7.3%	12.0%

精密機械

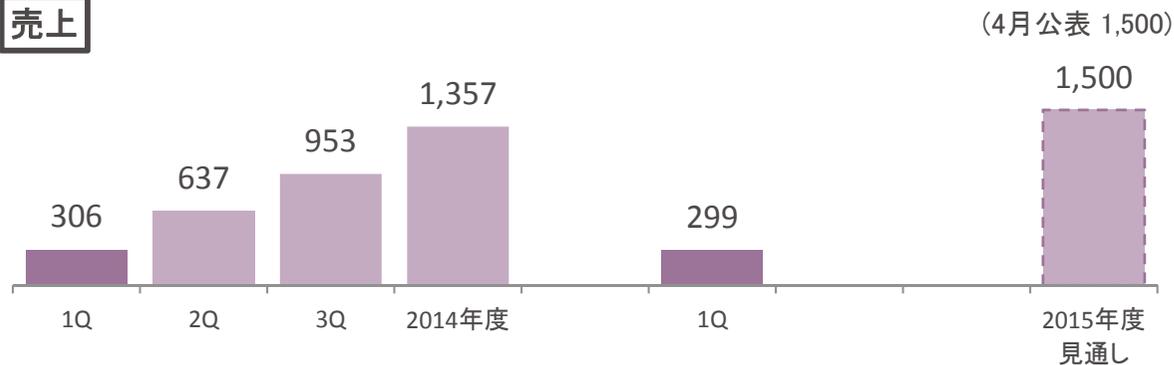
主要製品：油圧機器（ポンプ・モーター・バルブ）、陸用油圧装置、船用油圧装置、精密機械・機電製品、産業用ロボット

（億円/各期の数値は累計）

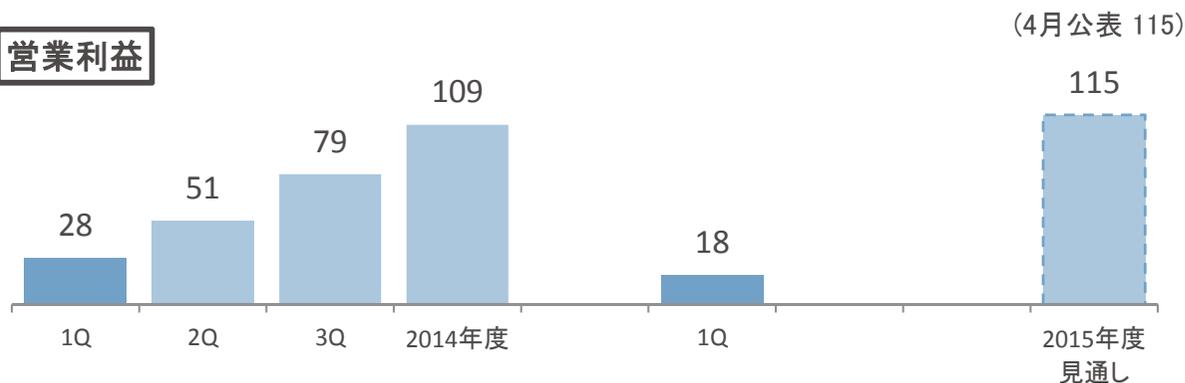
受注



売上



営業利益



当第1四半期実績

（前年同期比）

受注

半導体産業向けを中心とする各種ロボットが増加したものの、油圧機器が減少したこと等により、前年同期並みとなった

売上

半導体産業向けを中心とする各種ロボットが増加したものの、油圧機器が減少したこと等により減収

営業利益

各種ロボットの増収による増益はあるものの、油圧機器の減益等により減益

2015年度見通し

（前期比）

受注・売上

自動車産業向けをはじめとする各種ロボットの増加等

営業利益

増収により増益

	2013年度 実績	2014年度 実績	2015年度 見通し
税前ROIC	17.5%	16.7%	12.9%

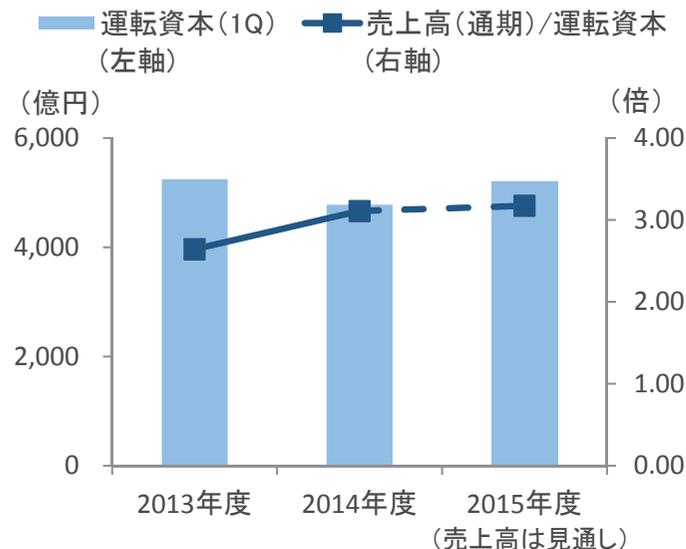
貸借対照表の概要

(億円)

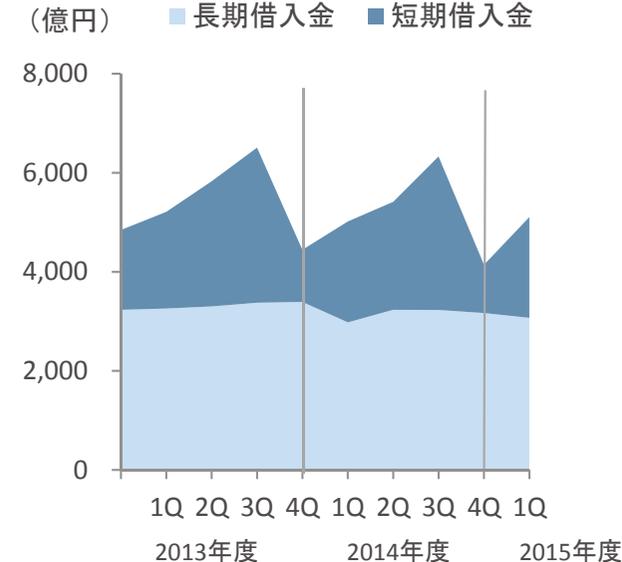
	2014年度 4Q末	2015年度 1Q末	増減
現預金	516	467	▲49
売掛債権	4,218	4,136	▲82
棚卸資産	4,986	5,301	+315
有形・無形固定資産	4,369	4,411	+41
その他資産	2,531	2,761	+229
資産計	16,622	17,078	+455
買掛債務	3,393	2,954	▲439
借入債務	4,143	5,106	+962
前受金	1,716	1,801	+85
その他負債	2,889	2,769	▲120
負債計	12,143	12,631	+487
株主資本	4,124	4,082	▲41
その他純資産	355	365	+9
純資産計	4,479	4,447	▲31
負債・純資産計	16,622	17,078	+455

自己資本比率	25.9%	25.1%
NET D/Eレシオ	83.9%	108.1%

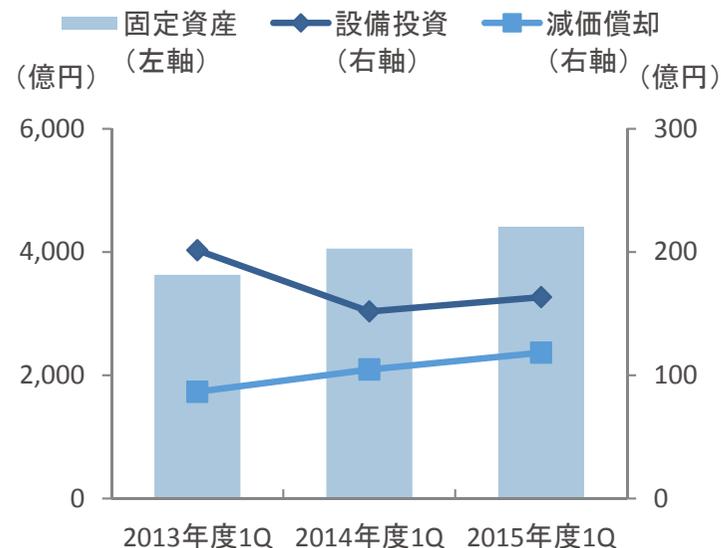
【運転資本の推移】



【有利子負債の推移】



【設備投資等の推移】



【貸借対照表の概況】

当四半期末の総資産は、売掛債権の減少があった一方、棚卸資産や前渡金の増加により、前期末に比べ増加。負債は、買掛債務の減少があった一方で、借入債務の増加により、前期末に比べ増加。純資産は、配当金の支払等により前期末に比べ減少。

キャッシュ・フローの概要

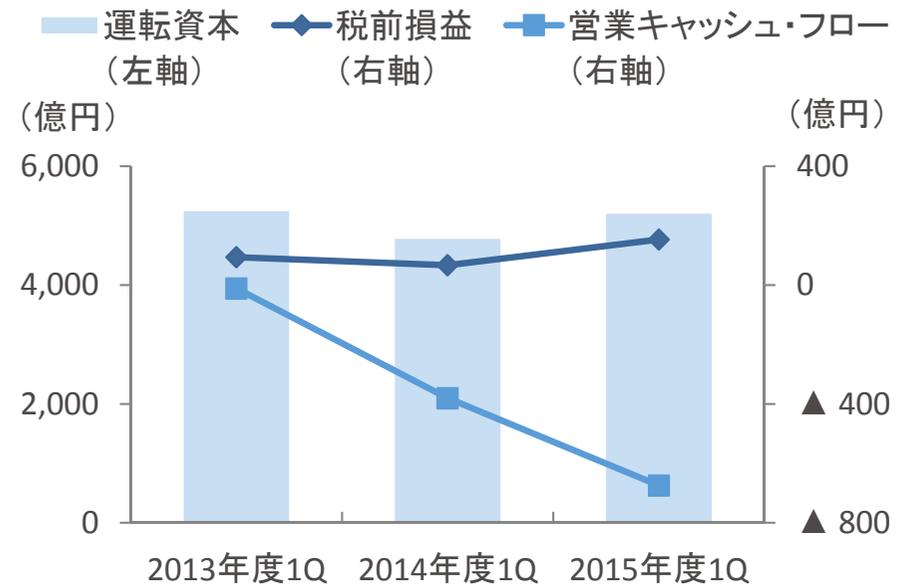
(億円)

	2014年度 1Q累計	2015年度 1Q累計	増減
営業キャッシュ・フロー	▲380	▲674	▲293
投資キャッシュ・フロー	▲117	▲208	▲91
フリーキャッシュ・フロー	▲498	▲882	▲384
財務キャッシュ・フロー	499	843	+344

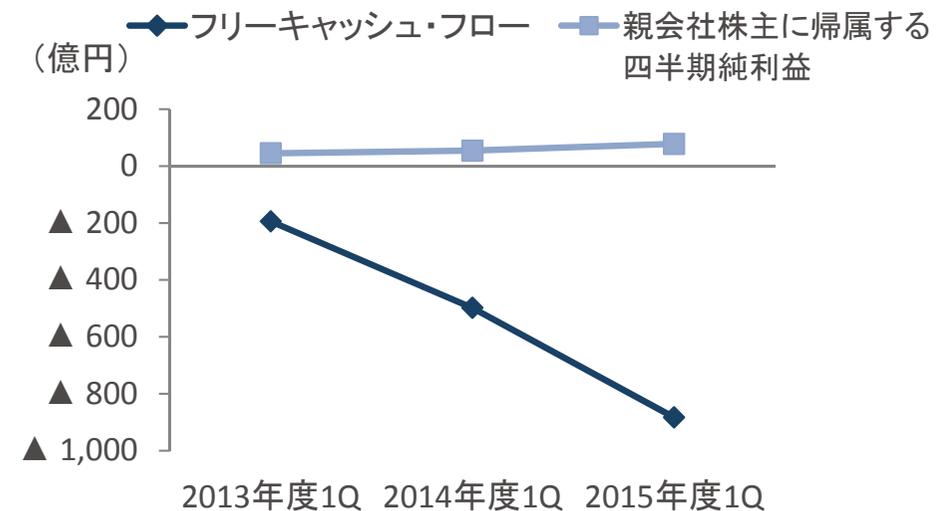
【キャッシュ・フローの概況】

営業キャッシュ・フローは、航空宇宙の前渡金の支払い増加、ガスタービン・機械の航空民需関連の増産等により資金負担が増加し、前年同期に比べて減少。
 投資キャッシュ・フローは、前年同期に比べて設備投資の支払いが集中したことで、使用した資金は増加。
 この結果、フリーキャッシュ・フローは前年同期に比べて減少。

【営業キャッシュ・フロー等の推移】



【フリーキャッシュ・フローと親会社株主に帰属する四半期純利益の推移】



連結受注高・売上高・利益見通し

※2015年4月28日公表値からの変更はありません。

(億円)

	2014年度 実績	2015年度 見通し	増減
受注高	17,129	16,800	▲329
売上高	14,861	16,500	+1,639
営業利益	872	1,020	+148
経常利益	842	1,000	+158
親会社株主に帰属する 当期純利益※	516	690	+174
税前ROIC	10.4%	11.8%	+1.4%
ROE	12.9%	15.0%	+2.1%

※ 2014年度は「当期純利益」

実績/前提 レート	ドル (¥/\$)	109.51	118
	ユーロ (¥/EUR)	139.34	128

注) 前提レートは見通し公表時の為替エクスポージャーに対して適用

前期比

【受注高】

航空宇宙における防衛省向けの増加や車両における海外向け鉄道車両の増加はあるものの、前期に大口案件があったプラント・環境、船舶海洋での減少により、全体では減少を見込む

【売上高】

車両、航空宇宙、ガスタービン・機械等での増収により全体では増収を見込む

【利益】

増収および生産性向上等収益改善諸施策の継続により増益を見込む

(参考) 為替影響額

1円の変動による影響額 (億円)

	営業利益	経常利益
ドル	18.1 (20.6)	17.4 (21.6)
ユーロ	1.4 (2.0)	1.8 (2.6)

※括弧内は4月公表時

セグメント別通期業績見通し

※2015年4月28日公表値からの変更はありません。

(億円)

	受注高			売上高			営業利益		
	2014年度 実績	2015年度 見通し	増減	2014年度 実績	2015年度 見通し	増減	2014年度 実績	2015年度 見通し	増減
船舶海洋	1,792	1,200	▲592	903	1,050	+147	26	30	+4
車 両	1,314	1,600	+286	1,215	1,800	+585	60	110	+50
航空宇宙	3,570	4,400	+830	3,250	3,600	+350	363	410	+47
ガスタービン・機械	2,357	2,500	+143	2,187	2,600	+413	112	160	+48
プラント・環境	2,034	1,000	▲1,034	1,211	1,250	+39	65	60	▲5
モーターサイクル&エンジン	3,292	3,500	+208	3,292	3,500	+208	149	155	+6
精密機械	1,362	1,550	+188	1,357	1,500	+143	109	115	+6
そ の 他	1,405	1,050	▲355	1,442	1,200	▲242	39	30	▲9
調 整 額※	-	-	-	-	-	-	▲54	▲50	+4
合 計	17,129	16,800	▲329	14,861	16,500	+1,639	872	1,020	+148

※ 「調整額」には、本社部門で発生する費用で社内管理上各部門への配賦を行わない費用等を含む

セグメント別税前ROIC等の推移

※2015年4月28日公表値からの変更はありません。

	税前ROIC (税引前利益+支払利息)/投下資本		
	2013年度 実績	2014年度 実績	2015年度 見通し
船舶海洋	3.4%	6.0%	5.4%
車 両	10.2%	8.7%	12.5%
航空宇宙	19.6%	35.1%	29.0%
ガスタービン・ 機械	4.6%	5.7%	8.6%
プラント・環境	14.9%	14.3%	12.6%
モーターサイクル& エンジン	1.4%	7.3%	12.0%
精密機械	17.5%	16.7%	12.9%
合 計	8.1%	10.4%	11.8%

営業利益率 (営業利益/売上高)			総資産回転率(倍) (売上高/総資産)		
2013年度 実績	2014年度 実績	2015年度 見通し	2013年度 実績	2014年度 実績	2015年度 見通し
▲2.4%	2.9%	2.8%	0.62	0.52	0.70
5.1%	4.9%	6.1%	0.92	0.71	1.00
9.3%	11.1%	11.3%	0.80	0.89	0.90
5.5%	5.1%	6.1%	0.67	0.73	0.80
6.0%	5.4%	4.8%	0.94	0.96	1.00
4.9%	4.5%	4.4%	1.27	1.21	1.30
8.4%	8.0%	7.6%	0.98	1.00	1.00
5.2%	5.8%	6.1%	0.89	0.89	1.00

研究開発費・設備投資・期末従業員数

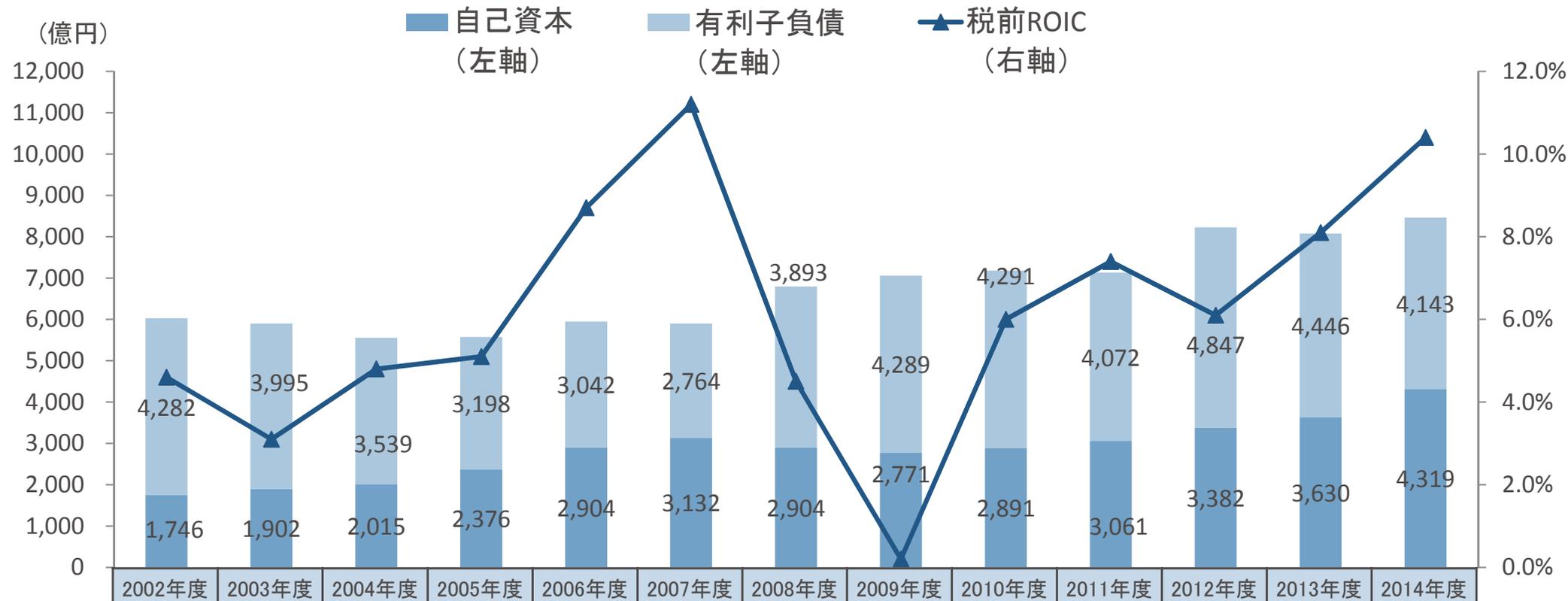
※2015年4月28日公表値からの変更はありません。

(億円・人)

		2013年度 実績	2014年度 実績	2015年度 見通し
研究開発費		403	416	460
設備投資		877	800	920
減価償却費		378	445	540
	国内	25,531	26,019	26,200
	海外	9,089	9,452	9,200
期末従業員数		34,620	35,471	35,400

・ 設備投資額は有形・無形固定資産の新規計上額、減価償却費は有形・無形固定資産の減価償却実施額

ヒストリカル・データ



税前ROIC	4.6%	3.1%	4.8%	5.1%	8.7%	11.2%	4.5%	0.2%	6.0%	7.4%	6.1%	8.1%	10.4%
投下資本	6,027	5,896	5,553	5,573	5,946	5,896	6,797	7,059	7,182	7,132	8,228	8,076	8,463
売上高	12,395	11,602	12,415	13,224	14,386	15,010	13,385	11,734	12,269	13,037	12,888	13,854	14,861
営業利益	305	222	247	417	691	769	287	▲13	426	574	420	723	872
経常利益	162	121	210	308	490	639	387	142	491	636	393	606	842
当期純利益	130	63	114	164	297	351	117	▲108	259	233	308	386	516

為替レート 円/\$	120	113	108	112	117	115	101	93	86	79	82	99	109
------------	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	----	----	----	----	----	-----

世界の人々の豊かな生活と地球環境の未来に貢献する “Global Kawasaki”

ご注意

本資料のうち、業務見通し等に記載されている将来の数値は、現時点で把握可能な情報に基づき当社が判断した見通しであり、リスクや不確実性を含んでおります。従いまして、これらの業績見通しのみを依拠して投資判断を下すことはお控え下さるようお願い致します。実際の業績は、外部環境及び内部環境の変化によるさまざまな重要な要素により、これらの見通しとは大きく異なる結果となり得ることを御承知おき下さい。実際の業績に影響を与える重要な要素には、当社の事業領域をとりまく経済情勢、対米ドルをはじめとする円の為替レート、税制や諸制度などがあります。